

## 論点 1 GX産業の各分野の評価

---

- ✓ 各分野のビジネス分析の結果、改めて全体を俯瞰し、足下の技術成熟度や市場の立ち上がり時期の違いを踏まえ、それぞれの分野についての相対的な評価はどう見るか
- ✓ 限られた政策資源を踏まえれば、取り組むべき分野の優先順位付け、トレードオフの関係をどのように考えるか
- ✓ 上記を踏まえ、今後、産・学・官において、どのような対応が求められるか

## 論点 2 GX時代における産業構造のあり方

---

- ✓ 化石燃料を前提とした製造業の事業モデルは今後通用しなくなる可能性が高い中、製造業を中心として日本の産業構造はどのような絵姿を目指して、どのように転換していくべきか
- ✓ 燃料転換が困難だが日本にとって必要な業種・製品などをどのように考えるか。それらを残す際に生じる炭素排出の負担をどのように考えるか
- ✓ 中小企業を含むサプライチェーン全体でのエネルギー転換の取組をどう促していくべきか

## 論点 3 エネルギーtransitionに伴うコスト負担のあり方

---

- ✓ 脱炭素に向けた取組に伴うコスト負担について、どう考えるか
- ✓ 企業にとってエネルギー価格が上昇する場合、いかに回収あるいは回避すべきか
- ✓ こうした企業の脱炭素投資のための資金調達を実現するために、どういった仕組みが必要か